



【先週 5月19日～5月25日の外食の出来事】

■ホットランド、第1四半期(2019年1月～3月)の連結業績 増収増益

ホットランドの2019年12月期 第1四半期の連結業績は売上高83億1500万円(対前年同期比2.6%増)、経常利益5億5100万円(同71.5%増)、四半期純利益3億3700万円(同254.0%増)と増収増益を確保した。

■ワタミ、2019年3月期 通期の連結業績 減収減益

ワタミの2019年3月期 通期の連結業績は売上高947億100万円(対前年同期比1.8%減)、経常利益12億2900万円(同24.9%減)、親会社株主に帰属する当期純利益13億7300万円(同810.2%増)であった。

■テナライド、2019年3月期 通期の連結業績 減収減益

テナライドの2019年3月期 通期の連結業績は売上高152億7100万円(対前年同期比1.1%減)、経常利益2億4200万円(同30.5%減)、親会社株主に帰属する当期純利益2000万円(同85.4%減)であった。

■迷走するバーガーキング、前運営会社店舗を閉店。香港ファンドが再チャレンジ。

バーガーキングが、全99店中22店を5月に閉店し、新たに2019年末までに20店を新規出店する。BKジャパンホールディングスは、今回の閉店により、バーガーキングの再構築を図る。2019年末までに20店を出店計画。

■シダックス、スシロー投資のユニゾンから65億円調達。

シダックスが、投資ファンドのユニゾン・キャピタルと資本業務提携したと発表した。ユニゾンは議決権のない優先株で、シダックスに65億円を出資する。シダックスの2019年3月期決算では最終赤字32億84百万円となった。

■王将フードサービス、2019年3月期 通期 増収増益

王将フードサービスの2019年3月期 通期の連結業績は売上高816億3800万円(対前年比4.5%増)、経常利益73億1000万円(同26.5%増)、当期純利益41億8900万円(同14.7%増)と増収増益を確保した。

■幸楽苑ホールディングス、2019年3月期 通期の連結業績 増収増益

幸楽苑の2019年3月期 通期の連結業績は売上高412億6800万円(対前年同期比7.0%増)、営業利益16億3600万円(-)、経常利益15億8700万円(-)、当期純利益10億900万円(-)と増収増益を確保した。

■外国人労働者受け入れ「特定技能1号」、合格率75% 次回試験は6月下旬

外国人食品産業技能評価機構が実施した試験に460人が受験し、合格したのは347人。合格者は、ベトナムが最も多く203人で、中国37人、ネパール30人、韓国15人、ミャンマー14人、台湾10人、スリランカ9人等。

■ワタミ、渡辺美樹氏の取締役復帰 総会で提案

ワタミは、創業者で参院議員の渡辺美樹氏に経営への復帰を要請する方針を固めた。6月に開催される株主総会で取締役候補として提案する。渡辺氏が国会議員の任期を終えた段階で本人からの承諾を得る。